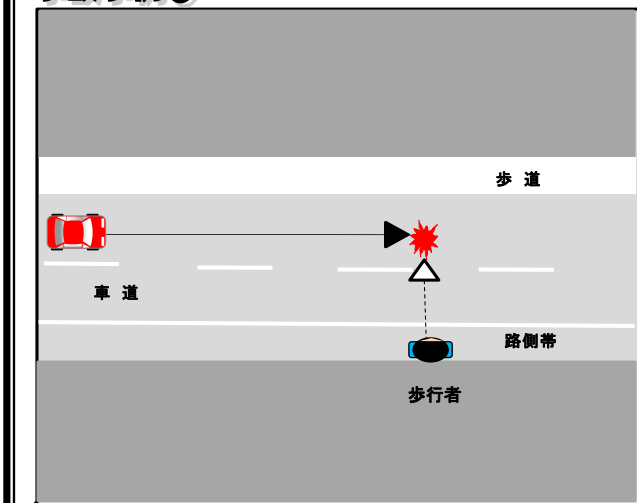


気付いた時には、目の前に歩行者が… 高齢歩行者横断中の交通死亡事故多発!!

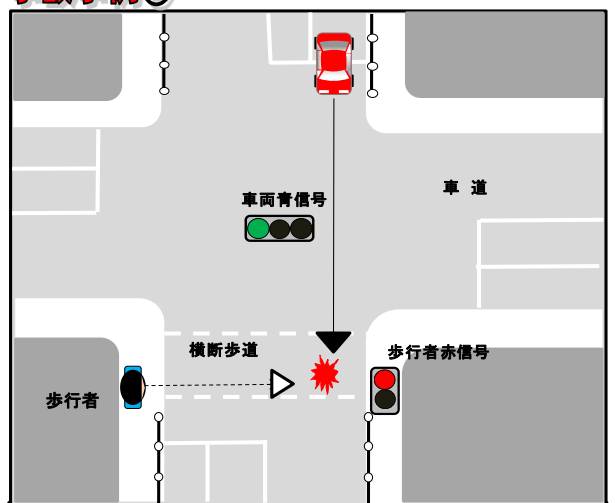
平成29年5月末現在、兵庫県下の交通事故死者数は60人（前年同期比±0人）で、うち車両と道路横断中の歩行者との交通事故で、21人（うち、高齢者15人）の方が亡くなっています。

事故事例①



薄暮時、単路を横断中の高齢歩行者と自動車が発生。

事故事例②



夜間、赤信号で横断歩道を横断中の高齢歩行者と自動車が発生。

主な事故原因

- 考え事をしており、漫然と運転していた。
- 風景を脇見していた。
- 携帯電話を操作していた。
- カーナビを操作していた。
- 足下に落とした物を拾おうと脇見していた。
- 速度を出し過ぎていた。
- まさか赤信号で横断してくると思わなかった。

油断大敵!!



横断歩行者との事故を防止するために・・・

- 急な飛び出しがあるかも知れません。歩行者の動きに注意しましょう。
- カーナビや、携帯電話の操作は、停止してからにしましょう。
- 夜間は原則ハイビームを活用しましょう。
- 運転するときは、脇見、考え事、ぼんやりは厳禁。運転に集中しましょう。

